

2013.

4/15
vol.183

まいばら

ひととまちをつなぐ市政情報誌

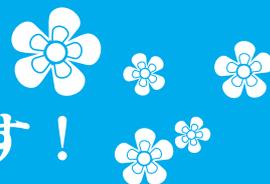


主な内容

平成25年度 市役所の体制	2
米原市議会議員一般選挙の日程について	11
広報まいばら別冊「平成25年度版 市役所ガイド」	中抜き

次回の広報まいばら発行日 5月1日号 4月25日(木)

「希望都市まいばら」を目指して 新たな組織体制で臨みます！



都市計画課

課長 鏑田正広
課長補佐 高橋淳一
課長補佐 林重良

上下水道課

課長 高畑健一
参与 中野雄介
課長補佐 北村智子
課長補佐 浅居達正

市民自治センター

地域統括監 本田仁美

山東市民自治センター自治振興課

センター長兼課長 森田正次
課長補佐 大橋昭彦

伊吹市民自治センター自治振興課

センター長兼課長 的場市樹
課長補佐 大澤信悟

米原市民自治センター自治振興課

センター長兼課長 本田忠光
課長補佐 澤村孝史

米原市民自治センター市民窓口課

課長 川崎茂次
課長補佐 青木裕子

近江市民自治センター自治振興課

センター長兼課長 宮崎幹也
課長補佐 北川康司

会計室

会計管理者 伊夫貴典隆
室長 藤田公子

教育部

部長 坪井修
次長 田中博之

教育総務課

課長 (田中博之)
課長補佐 山田悦麻
課長補佐 仲谷良徳
課長補佐 大井有加里

学校給食課

課長 喜田與四秋
課長補佐 藤田一郎

●東部給食センター

所長 (喜田與四秋)

●西部給食センター

所長 (藤田一郎)

学校教育課

課長 中島紳一
課長補佐 一ノ宮賢了
課長補佐 左山直樹

●教育センター

所長 樋口正和

●特別支援サポートセンター

所長 藤川ひさ久

生涯学習課

課長 岩脇広治
課長補佐 西出始代
課長補佐 大橋まもる
課長補佐 北村まさ行

●市民交流プラザ

館長 清水洋美

●山東・近江図書館

館長 小北晶男
副館長 土川善美

歴史文化財保護課

課長 桂田峰男

●近江はにわ館

館長 (桂田峰男)

●柏原宿歴史館

館長 (桂田峰男)

議事事務局

局長 春日敬三
次長 高木淳司

監査委員事務局

局長 津田敏之

公平委員会事務局

局長 (津田敏之)

農業委員会事務局

局長 北村つよし
次長 平居幸一

関係機関への 派遣職員

◆湖北広域行政事務センター

部長級 高畑光信
参事級 里本三智男
補佐級 深田昌彦

このページについて

- * 平成25年4月1日現在の体制です。
- * 課長補佐級以上の職員と施設長のみを掲載しています。
- * 氏名の() 書きは兼務を表しています。



新年度の組織変更について

- ◇子どもや女性・高齢者にやさしいまち
 - ◇暮らしに安心・地域が元気なまち
 - ◇未来へ確かな歩みをはじめのまち
 - ◇市民の声で、市民とともに築くまち
- 市では、この4つをキーワードに、「希望都市まいばら」を目指して、平成25年度を新たな組織体制で臨みます。

「子育て支援課」を新設

こども元気局・幼児教育室を廃止して、「子育て支援課」を新設しました。

さらに、教育部局から市長部局（健康福祉部）へと移管し、子育て支援をさらに積極的に進めていきます。

「農政課」「林務課」を新設

農林振興課・鳥獣対策室・農業担い手推進室を廃止して、「農政課」・「林務課」を新設しました。

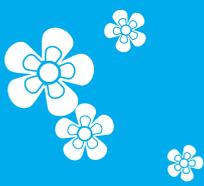
昨年度に大きな被害を受けた林道の災害復旧事業を円滑に進めるとともに、鳥獣被害対策に積極的に取り組んでいきます。

伊吹山テレビで 新規採用職員を紹介！

フレッシュな新規採用職員15人の今後の抱負や4月からの意気込みを伊吹山テレビで放送します。ぜひご覧ください。

放送日

4月12日(金)～4月18日(木)



市長 平尾道雄

市長直轄組織

政策監 要石祐一
理事 三田村健城
次長 山田英喜

政策調整課

課長 (山田英喜)
課長補佐 西村善成
課長補佐 川瀬直重

広報秘書課

課長 森本博之
課長補佐 安田正浩
課長補佐 吉田豊

都市振興課

課長 大林誠

総務部

部長 中谷利治
次長 北村圭弘

総務課

課長 (北村圭弘)
参与・調整官 堀田了
課長補佐 雨森修
課長補佐 宮川巖

財政課

課長 上村ひろし
課長補佐 岩島あき彦

管財課

課長 高畑とおる
参与・検査員 前川けんいちろう
課長補佐 清水まさ樹

人権政策課

課長 多賀まさのぶ
課長補佐 松岡まさあき

市民部

部長兼防災危機管理監 膽吹邦一
次長 久保田ひとし

防災危機管理課

課長 (久保田ひとし)
参・防災対策専門員 森田晴樹
課長補佐 梶田さとる

税務課

課長 磯谷ゆたか
課長補佐 細溝ひさ幸
課長補佐 松岡かず一

収納対策課

課長 吉田ひろあき
課長補佐 飯村ひであき

保険課

課長 千種恵美子
課長補佐 庄司裕之
課長補佐 椋田あきひと

●国保 米原診療所

所長 (千種恵美子)

健康福祉部

部長兼福祉事務所長 佐竹登志子
理事 岩山こういち

福祉支援局

局長 馬瀨ひでゆき
副参事 服部こうじ

●地域包括支援センター

所長 (馬瀨ひでゆき)

●発達支援センター

所長 中川清和

●ひまわり教室

園長 宮永あさひ

子育て支援課

課長 丸本みつお
課長補佐 口分田つよし
課長補佐 須戸み三重子
課長補佐 嶋真弓
●子ども家庭サポートセンター
所長 (丸本みつお)

●少年センター

所長 引山みゆ実

●いぶき認定こども園

園長 村田ゆう子

●米原中保育園

園長 木野真由美

●息郷保育園

園長 川崎かずお

●近江ひがし保育園

園長 西川あつ子

●近江にし保育園

園長 木村ゆみ

●山東幼稚園

園長 須戸博司

●米原幼稚園

園長 安食ふ美子

●醒井幼稚園

園長 和田とも子

●ふたば幼稚園

園長 馬瀨たか子

社会福祉課

課長 世森みち雄
課長補佐 松居やすお

高齢福祉課

課長 竹腰裕紀
課長補佐 的場ふみお

健康づくり課

課長 堤きくお
課長補佐 立木ひろみ
課長補佐 西澤あつ子
●山東健康福祉センター
米原・近江保健センター
所長 (堤きくお)

経済環境部

部長 藤本ひろし
次長 山崎しげる

商工観光課

課長 木村ひろ樹
課長補佐 甲斐沼かず弥

農政課

課長 (山崎しげる)
課長補佐 須藤まさあき

林務課

課長 吉嶋のぶひろ
課長補佐 磯崎すすむ
課長補佐 北村まなぶ

環境保全課

課長 横山のぶひと
課長補佐 瀧上まさし
課長補佐 筒井こういち

●コンポストセンター

所長 (瀧上まさし)

土木部

部長 田中ひろ行
理事 栗田いちろう

建設課

課長 鹿取てる輝
課長補佐 吉田ただみつ
課長補佐 藤岡たもつ保
課長補佐 奥村よしはる治

大気汚染の情報をいち早くメールでキャッチ

「微小粒子状物質PM2.5」や「光化学スモッグ」の注意情報をメール配信

登録
してね!



しらせる滋賀情報サービス「しらが」へ登録を!

国が「微小粒子状物質(PM2.5)」に関する注意喚起の対応方針を示したことに伴って、滋賀県内でも測定濃度が一定以上になった場合は、県のメール配信サービス「しらがメール」を活用して情報提供されることになりました。

注意喚起の基準

県内6か所の一般環境大気測定局でPM2.5の濃度を測定し、午前4時から午前7時までの3時間の平均値を求め、6つの値の高い方から3番目の数値が85 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えた場合、注意喚起のメールが送信されます。

基準値を超えた場合、市からも防災行政無線などでみなさんへの周知を行います。しかし「しらがメール」がいち早くPM2.5に関する情報を受け取る方法です。

また、「しらがメール」は、4月から10月にかけて発生しやすくなる「光化学スモッグ注意報」にも対応しているほか、災害情報や防犯情報など、生活に密着した情報がメール配信されます。この機会に登録をお願いします。

●詳しくは、下記のQRコードを読み取るか、滋賀県情報政策課まで。

☎077-1528-3381



微小粒子状物質PM2.5の豆知識



そもそも

微小粒子状物質とは?

微小粒子状物質(PM2.5)は、大気中に浮遊する小さな粒子のうち、粒径が2.5 μm (2.5mmの千分の1)以下のとても小さい物質のことです。

PM2.5には、工場のばい煙や自動車の排気ガスなど、物の燃焼によって直接排せつされるもの(一次生成)と、大気中の化学反応によって生成されるもの(2次生成)があり、地域や季節、気象条件によって、その成分は変動します。

家庭内でも、喫煙や調理、ストーブなどから発生します。

健康にはどのような影響があるの?

PM2.5は非常に小さいため(髪の毛の太さの30分の1程度)、肺の奥深くまで入りやすく、肺がん、呼吸系への影響に加え、循環器系への影響が懸念されています。

基準値を超えたら

どうすればいいの?

屋外での長時間の激しい運動や外出をできるだけ減らすことが有効です。その際、屋内においても換気や窓の開閉を必要最小限にするなどにより、外気の侵入をできるだけ少なくしましょう。

特に、呼吸器系や循環器系疾患をお持ちの方や小さいお子さん、高齢者の方などは、影響を受けやすい可能性があるため、より慎重に行動し、体調の変化に注意することが大切です。

なお、喫煙によっても、室内のPM2.5濃度が大きく上昇することが知られているため要注意です。

(参考) 環境省ホームページ



セツブンソウまつりが開催

3月16日・17日、大久保区にてセツブンソウふれあい祭りが開催されました。4年目となる今年は、祭り期間外でもセツブンソウが見られるようにしたり、キャラクター帽子を作るなど、工夫を凝らした「おもてなし」をされていました。



祭り当日は天気も快晴となり、多くの観光客でにぎわっていました。



米原緑地公園に桜を植樹

3月6日、完成前の米原緑地公園にて、桜の木の植樹が行われました。これは、市内全域で活動されている米原ライオンズクラブのみなさんで行われたものです。

同クラブでは、近江母の郷文化センターや伊吹薬草の里文化センターなどでも桜の苗木を植樹されていて、今回で7回目の植樹になるそうです。

会長の小林正夫さんは「市民の方に喜んでもらえればうれしい」と語っておられました。

まいばらの動き 市政ニュースクリップ



道の駅「伊吹の里・旬彩の森」 から寄付

道の駅「伊吹の里・旬彩の森」では、平成23年の3月からレジ袋の有料化に取り組んでおられ、地域の自然環境保全に貢献しようと、3年前から売上金の一部を「伊吹山を守る会」に寄付されています。今年度は3月25日に寄付金が手渡され、今後、伊吹山の自然環境保全に役立てられます。

なお、県内の多くのスーパーマーケットの食品売り場等では、今年4月1日からレジ袋の無料配布が中止されています。お買い物の際にはぜひ、マイバック・マイバスケットでお出かけください。



アートランドミネシマ展

ルッチプラザ2階エントランスにて米原市地域創造支援事業のひとつ「かけ出しアートの美術展」が、3月26日から4月14日まで開催されています。

これは、杉澤や村木にアトリエをもつアートランドミネシマが開催しているもので、アトリエで学んだみなさんによる「希望・夢・創造」をテーマにした41点の作品が展示されています。

ルッチプラザを訪れた方も、足を止めて作品に見入っておられました。

米原歴史文化街道

米原市の歴史・文化財を歩く ⑨7

松尾寺の丁石

— 新指定文化財② —

参詣者の利便を図る丁石

霊仙山の信仰にかかわる山寺・松尾寺（上丹生）は、寺伝によると、天武天皇九年（六八〇）に役行者が雲に乗って飛来した聖観音像と十一面観音像を洞窟内に安置したことに始まります。かつて山頂に霊山寺があり、養老元年（七二七）、白山を開いた泰澄が本尊を安置し、神護景雲三年（七六九）に、法相宗の僧宣教が山麓に霊山寺七ヶ別院を建立しました。松尾寺はそのひとつです。

松尾寺山（五〇四m）中腹の寺院跡（県指定史跡）からは、神仏の住まう霊仙山頂を一望することができまう。かつて威容を誇った本堂は五六豪雪で倒壊しましたが、境内には文永七年（一二七〇）の年号を刻んだ石造九重塔（重要文化財）がのこされています。

松尾寺には、下丹生から登る参詣

道と西坂から登る参詣道があり、ともに麓の参詣口を起点として、あわせて三一基の丁石が建てられています。室町時代末のものが見られ、県内にのこる丁石の中でも古く、その本数も多いうえに、もともとの場所に良好にのこっていることから、昨年一〇月二四日に市の文化財に指定されました。

地域に支えられた松尾寺

丁石とは、一町（約一〇八m）ごとに建立された石造の道しるべのことで、多くには、仏・菩薩の尊像または種子（梵字）や町数・施主・建立年月日などが入っています。仏教の信仰に基づく交通文化財です。かつて、一町、二町と教えながら寺をめざした参詣者の姿が思い浮かびます。

下丹生参詣道の丁石は二・五・

六・七・八・十の計六基がのこり、いずれも石灰岩製です。頭部にはそれぞれ梵字を刻み、その下に丁数を入れた簡素なもので、銘文はわずかに八丁石にあり、「為善慶 梵字（バイ）八丁 佐和山新九郎」とあります。これらとは別に、昭和初期に建立された丁石が十三基あります。

一方、西坂参詣道の丁石は初一丁から十八丁石まで、三・八・十一・十四・十五の五基が欠けています。初一丁から十三丁石までは石灰岩製で、十六・十七・十八丁石の三基は花崗岩製です。

こちらでも下丹生側同様、上部に梵字と丁数を入れています。初一丁には「願主佐和山 梵字（キリーク）初一丁 口上宗庵公」とあります。

両参詣道ともに同じ形式で、室町時代末頃の建立と推定されます。ただし、西坂の花崗岩製の三基は石質も違い、銘文の施法などから江戸時代初期の建立と推定されます。西坂の柴田家には、参詣道や丁石を描いた絵図が伝わっています。

丁石を奉納することで参詣者の便宜を図り、功德を積みまます。室町末のものには二基に「佐和山」の銘が刻まれていることから、彦根（鳥居本）の人物の関与が考えられます。両参詣道にあることから、このころ

参詣道が整備され、一般の人の参拝が始まったようです。江戸初期のものには西坂側にあり、奉納者は近隣の樋口と番場の人です。昭和初期のものは、醒井や上下丹生の人が中心で、昭和一〇年の秘仏御開帳に合わせて整備されたと考えられ、JR醒ヶ井駅が参詣の窓口だったことがわかります。今も「松尾寺山登山道保存会」が整備をされていますが、室町時代から続いてきた歴史がわかり、寺を支えた地域社会が垣間見えます。

（歴史文化財保護課）



▲【松尾寺参詣道丁石観察会】 日時:4月29日(祝) 詳細は歴史文化財保護課 (TEL 55-4552)



県境を越えて出かけてみよう!

米原市が加盟している「福滋県境交流促進協議会」の構成市町で開催される秋のイベントを紹介します。福井と滋賀の県境を越えて交流を深め、魅力あるまちづくりにつなげていきましょう。

お問い合わせ 市 政策調整課(米原庁舎) ☎52-6626 ㊟52-5195

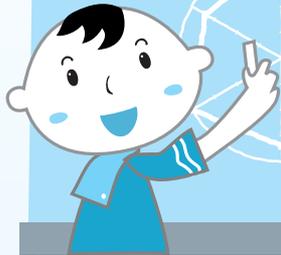
月 日	会 場	イベント名	内 容	お問い合わせ
4月下旬～ 5月上旬	総持寺 (長浜市)	総持寺の牡丹	約80種類1000株の牡丹が、境内を鮮やかに彩ります。	総持寺 ☎0749-62-2543
4月下旬～ 5月上旬	きのこの森 (福井県おおい町)	ござんせフェスティバル 2013 in きのこの森	親子で楽しめる催しで、例年多くの親子連れでにぎわいます。	株式会社おおい ☎0770-77-2811
5月1日(水)	宮代・弥美神社 (福井県美浜町)	弥美神社例祭	福井県の無形民族文化財に指定されている「王の舞」が奉納されます。	弥美神社事務所 ☎0770-32-0254
5月2日(木)～ 5月3日(金)	小浜神社 (福井県小浜市)	お城祭り (雲浜獅子)	1頭の雌獅子舞をめぐる恋の争いを2頭の勇ましい雄獅子舞が演じます。	若狭おばま観光案内所 ☎0770-52-2082
5月3日(金)～ 5月5日(日)	宗像神社 (福井県小浜市)	式年七年大祭 (西津七年祭)	豊漁と航海の安全を祈願して、巳年と亥年に営まれるお祭りです。	若狭おばま観光案内所 ☎0770-52-2082
5月5日(日)	日吉神社 (福井県美浜町)	子ども歌舞伎	かつて歌舞伎を奉納して疫病を鎮めたといわれる歴史あるお祭り。	美浜町商工観光課 ☎0770-32-6705
5月中旬	南川第1堰堤上流 (福井県おおい町)	名田庄あまご釣り大会	女性・子どもの部もあり、家族で楽しめます。ぼたん鍋の振る舞いも。	おおい町観光協会 ☎0740-77-1734
5月18日(土)～ 5月19日(日)	敦賀駅前商店街 (福井県敦賀市)	第8回 つるがクラフトマーケット	陶磁器・木工品・布・ガラスなど、全国のクラフトマンが敦賀に集結。	港都つるが株式会社 ☎0770-20-0015
5月18日(土)～ 5月19日(日)	三方グラウンド (福井県若狭町)	第22回若狭・三方五胡 ツーデーマーチ	三方五胡や名水百選の瓜割の滝、熊川宿などをめぐります。	同実行委員会 ☎0770-45-9118
5月19日(日)	佐分利地区 (福井県おおい町)	ふるさとファミリーウォーク	クイズなどにチャレンジしながらウォーキングを楽しめます。	おおい町教育委員会 ☎0770-77-1150
6月1日(土)～ 6月2日(日)	道の駅うみんぴあ大飯 (福井県おおい町)	道の駅うみんぴあ大飯 オープニングイベント	おおい町の新たな名所のオープンを記念したイベントです。	株式会社おおい ☎0770-77-2811
6月2日(日)	野木小学校 (福井県若狭町)	第9回 わかさあじさいマラソン	自然豊かな初夏の若狭路を走って、心地よい汗を流しませんか。	若狭町教育委員会 ☎0770-45-2222
6月30日(日)～ 7月6日(土)	佐伎治神社 (福井県高浜町)	高浜七年祭	6年に1度行われる県の無形民俗文化財です。	高浜町文化遺産保存活用協議会 ☎0770-72-7705
7月27日(土)	久々子湖畔 (福井県美浜町)	美浜納涼花火大会	名勝三方五胡のひとつ、自然豊かな久々子湖の花火大会。	美浜町観光協会 ☎0770-32-0222
7月下旬	本郷地区一円 (福井県おおい町)	水無月祭	2日間かけて神輿が練り歩くお祭です。土曜日には子ども神輿も。	おおい町商工観光課 ☎0770-77-1111
7月31日(水)～ 8月1日(木)	駅前通り・人魚の浜海岸 (福井県小浜市)	若狭マリンピア	1日には五穀豊穡を願う伝統行事「松上げ」の炎のパフォーマンスが。	小浜市商工観光課 ☎0770-53-1111

「福滋県境交流促進協議会」加盟市町

滋賀県－米原市・長浜市・高島市
福井県－敦賀市・美浜市・若狭町・小浜市・おおい町・高浜町
協議会のホームページから各市町の情報を発信しています。
ぜひご覧ください。
<http://www.city.tsuruga.lg.jp/sypher/free/fukuzi/>

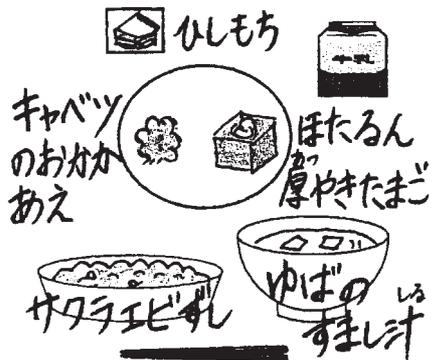


まいばらんす 給食レシピ



バランスのとれた食生活を送れていますか？給食の献立を参考に、ご家庭での食事を見直してみてください。

3月1日(金)の給食



「サクラエビずし」は、サクラエビの鮮やかなピンク色がきれいで、春にぴったりの料理です。サクラエビはうま味が強く、カルシウムを豊富に含みます。学校給食ではひな祭り給食のときに登場し、子どもたちにも好評でした。ぜひご家庭でも、ハレの日の食事に作ってみてはいかがでしょうか。



お試しメニュー



サクラエビずし

材料 (4人分)

精白米	300g	油揚げ	20g
昆布茶	少々	乾燥しいたけ	4g
「米酢	大さじ2	「さとう	大さじ1
A さとう	大さじ3	しょうゆ	小さじ1
「塩	少々	C みりん	小さじ1/2
さくらえび	素干し 5g	食塩	少々
B さとう	小さじ2	「水	30ml
しょうゆ	小さじ1		

作り方

- ①精白米を洗米し、炊飯器に昆布茶を加えて炊飯する。
- ②Aを合わせて加熱し、合わせ酢をつくる。
- ③さくらえびはBの調味料と合わせて炊く。
- ④乾燥しいたけを水で戻しておく。
- ⑤油揚げを短冊切りにする。
- ⑥④と⑤をCの調味料を合わせて炊く。
- ⑦炊き上がったごはんに、②、⑥を混ぜ合わせ、③のサクラエビを散らしてできあがり。



シリーズ

多文化共生

お互いに認め合いながら
暮らせる地域づくり

「ハンガリーの文化や言葉を学びました」

～廃油を使ったキャンドル作り体験も～

米原市多文化共生協会主催のイベント「多文化共生ミニ講座＆おしゃれなアートキャンドル作り」を3月16日、米原公民館を会場に開催し、23人の方に参加いただきました。

イベントの前半ではハンガリー出身の藤田アニーさん(栗東市在住)を講師に迎え、「ハンガリーはどんな国？」と題したミニ講演会が行われました。13歳からハンガリーで空手をされていたことがきっかけで、日本が好きになったとおっしゃるアニーさん。ハンガリーの地理や歴史、言葉、文化などについてお話いただきました。

ハンガリーでは多くの数学者や発明家などを輩出しており、ルービックキューブやボールペンなどを発明したのもハンガリー人と言われています。

また、言葉の面では、ハンガリー語はヨーロッパではラテン系やスラブ系に属さない言葉。姓名の姓と名前の順番が日本語と同じであることや英語と違って動詞が最後に来ることが多いこと、同じ発音の言葉があることなど、いくつかの共通点があるとのことでした。例えば、日本語の「良い」は「ヨー」、「塩足らん」は「ショータラン」と発音されると教えていただきました。

循環型社会の実現に向けて、様々な環境活動もされているアニーさん。イベントの後半では廃油を使ったアートキャンドル作りを教えていただきました。

8色のクレヨンを使って色とりどりのおしゃれなキャンドルができあがると「きれいなキャンドルができて良かった」「とても楽しかった」と参加者に好評でした。

▶講演されるアニーさん(上)とおしゃれなアートキャンドル作り(下)



お問い合わせ
米原市多文化共生協会事務局
(米原庁舎 人権政策課内)
☎52-6629 ☎52-4539



環境保全課からのお知らせ

問 市 環境保全課（伊吹庁舎）
☎ 58-2230 FAX 58-1630

毎月第4日曜日に 家庭ごみの持ち込みができます

●平成25年度上半期の受入日程

4月	4月28日(日)	第4日曜日	7月	7月28日(日)	第4日曜日
5月	5月26日(日)	第4日曜日	8月	8月25日(日)	第4日曜日
6月	6月23日(日)	第4日曜日	9月	9月22日(日)	第4日曜日

●受付時間

8時30分～12時/13時～16時30分

●料金

10kgまでごとに40円

* 指定ごみ袋で持ち込む場合は無料

●ごみの種類と受入先

ごみの種類	受入場所
可燃ごみ・資源ごみ 古紙、空き缶、ペットボトル は持込不可	クリスタルプラザ ☎62-7141 (長浜市八幡中山町200)
不燃ごみ・粗大ごみ エアコン、テレビ、冷蔵庫(冷凍庫)、 洗濯機(衣類乾燥機)、パソコンは持込不可)	クリーンプラント ☎74-3377 (長浜市大依町1337)

●注意事項

- ①日程が変更になる場合は、事前に広報等でお知らせします。
- ②持ち込みの際には、指定道路を通り、大依町内では制限速度20km以下を厳守した安全走行をお願いします。

「紙おむつ専用ごみ指定袋」 無料交付の申請受付中！

乳幼児がおられる家庭や介護などで常時紙おむつ類を使用される家庭を対象に、「紙おむつ専用ごみ指定袋」を交付します。申請に基づいて無料で交付しますので、必要な方は手続きを行ってください。

●**交付対象者** 市内にお住まいで、在宅で常時紙おむつ類を必要とされる次の方。

* 里帰り出産の方は対象外です。

①3歳以下の乳幼児

(平成22年4月1日～平成26年3月31日生まれ)

②介護等が必要な方

●交付枚数

対象者1人あたり年度間(4月～翌3月)50枚が上限

●専用指定袋で排出できるもの

- ①紙おむつ
- ②尿とりパッド
- ③処理に使用した少量のティッシュ類

●申請方法

指定の申請書に必要事項を記入し、受付窓口へ提出してください。(認印が必要です)

* 本人またはご家族の方、交付対象者から委任を受けた方が申請できます。

* 受付窓口は、市役所各庁舎の窓口、各行政サービスセンター、環境保全課です。



収納対策課からのお知らせ

問 市 収納対策課（近江庁舎）
☎ 52-3189 FAX 52-6930

平成25年度 税・料金等の納期限について

今年度の税や料金などの納期限は下記のとおりです。納付計画の参考にしてください。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
納期限		4/30	5/31	7/1	7/31	9/2	9/30	10/31	12/2	1/6	1/31	2/28	3/31
税	市県民税(普通徴収)			第1期		第2期		第3期			第4期		
	固定資産税		第1期		第2期		第3期			第4期			
	軽自動車税		全期										
	国民健康保険税(普通徴収)			第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期
料	後期高齢者医療保険料(普通徴収)				第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期	第9期
	保育所保育料	4月分	5月分	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分
	介護保険料(普通徴収)			第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期
下水道	水道料金(上水・簡水)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	下水道使用料(公共・農村)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	下水道事業受益者負担金				○		○		○				○

◆納付は便利な口座振替で

市の窓口や指定金融機関に口座番号のわかるものと口座の届出印をご持参ください。

◆コンビニ納付も便利です

24時間いつでも気軽にコンビニで納付ができます。(後期高齢者医療保険料・下水道事業受益者負担金は除く)



思いやり
笑顔いきかう
滋賀の道

米原市内の交通事故 (平成25年3月31日現在) ※カッコ内は前年比

件数 40件 (-3件)、死者 0人 (0人)、傷者 50人 (-19人)



催し 長浜農高 春の農産物販売会

長浜農業高等学校の生徒が、日頃の授業や実習で生産した農産物や加工品を販売します。お誘い合わせの上、ご来場ください。

日時▶4月27日(土) 9時~11時

場所▶長浜農業高等学校 農場
(長浜市名越町600)

内容▶野菜苗・花苗・堆肥・観葉植物・寄せ植え・農産加工品など

■ 長浜農業高等学校

☎ 62-0967 FAX 62-0876

催し 子育て支援講演会 小児の予防接種について

乳幼児を育児中の方を対象に、講演会を開催します。「知っておきたい小児の予防接種について」と題し、小児科の安齋裕子医師が最近の情報を中心にお話しします。

参加無料で、託児も行います(要申込)。お気軽にご参加ください。

日時▶5月25日(土)10時~12時

会場▶長浜赤十字病院
2号館5階 大会議室

定員▶50人程度

申込▶5月10日(金)までに下記へ

■ 長浜赤十字病院 社会課

☎ 63-2111 FAX 68-3312

催し 経験がなくても楽しめる！ フィットネス・フラ教室

「フィットネス・フラ」は、フィットネス効果のある易しいフラダンスです。ゆったりした動きで、癒しの効果もあります。あなたもチャレンジしてみませんか。

日時▶5月21日(火)~11月19日(火)
の第1・第3火曜日(主に月2回)

13時30分~14時30分

会場▶人権総合センターS・Cプラザ

受講料▶年間2,000円(保険料込)

定員▶25人

申込▶5月17日(金)締切*先着順

■ 米原市人権総合センターS・Cプラザ

☎ 54-2444 FAX 54-3033

おしらせ 各会計予算書 有償頒布について

平成25年度各会計予算書および水道事業会計予算書の有償頒布を行います。

価格▶1冊1,400円

規格▶A4冊子390ページ 約1.1kg

購入方法▼

財政課(米原庁舎1階)で頒布します。

* 郵送を希望される場合は、別途送料をご負担いただきます。

頒布期間▶平成26年3月31日まで

* 数に限りがあるため、なくなり次第、頒布を終了します。

■ 市 財政課(米原庁舎)

☎ 52-1553 FAX 52-4447

募集 環境パートナーシップ会議 市民委員を募集！

環境パートナーシップ会議は、米原市環境基本計画を推進するために、市民のみなさん、事業者の方、市が共に考える場です。

「米原の自然が大好き」、「自然と共生するまちをつかっていきたい」というみなさん、ぜひご応募ください。

募集人数▶2人以内

活動内容▶年2回程度の会議に出席し、環境基本計画を推進するための取り組みについて検討

任期▶平成25年6月1日~

平成26年2月28日

応募資格▶次のすべてに該当する方

・平成25年4月1日現在で満18歳以上の方

・市内在住・在勤の方

・国もしくは地方公共団体の議員または常勤の職員でない方

・環境問題に関心を持ち、環境リーダーとして活動いただける方

応募期間▼

4月12日(金)~5月8日(水)必着

応募方法▶応募用紙に必要事項を記入し、持参・ファックス・郵送・Eメールで提出。応募用紙は環境保全課、各庁舎窓口を設置してある他、市公式ウェブサイトからもダウンロード可。

■ 市 環境保全課(伊吹庁舎)

☎ 58-2230 FAX 58-1630

✉ kankyohozen@city.maibara.lg.jp

今月の表紙

日本代表選手と楽しく体験

3月16日、(財)伊吹山麓青少年育成事業団主催のアンプティサッカー体験教室が、伊吹第2グラウンドで開催されました。

アンプティサッカーは、主に上肢や下肢の切断障がいを持った選手がプレーするサッカーです。

この日は地元出身の富岡忠幸選手を含む日本代表選手と、参加者の練習試合が行われました。子どもたちは、楽しみながらアンプティサッカーを体験しました。

米原市議会議員一般選挙の日程について

平成25年10月31日任期満了に伴う、米原市議会議員一般選挙の日程を次のとおり決定しました。

- 告示日 平成25年10月13日(日)
- 投開票日 平成25年10月20日(日)
- 定数 20人



参考データ

前回の米原市議会議員一般選挙の執行状況

(平成21年10月18日執行)

◇有権者数 32,679人 ◇投票者数 22,351人 ◇投票率 68.40%

■ 米原市選挙管理委員会(米原庁舎 総務課内) ☎ 52-1552 FAX 52-4447



車上ねらいが多発しています。貴重品を車内に置かず施錠を確実に!!

米原市内の犯罪発生状況 (平成25年3月31日現在) ※カッコ内は前年比
総数 80件 (+20件)、侵入盗罪 10件 (+6件)、乗物盗 11件 (+2件)
非侵入盗罪 40件 (+7件)、その他の刑法犯 19件 (+5件)

困ったときは
米原市消費生活相談窓口へ
(米原庁舎1階)
相談専用 ☎52-8088
受付 平日 9時30分~16時

2013. 4/15

編集
発行

米原市役所

広報秘書課

〒521-8501
滋賀県米原市下多良三丁目3番地
☎0749(5)2667
☎0749(5)5195

発行日 平成25年4月11日(木)
Eメール koho@city.maibara.lg.jp
公式サイト http://www.city.maibara.lg.jp/

強引な健康食品の「送りつけ商法」にご注意!

事例①

「1か月前にご注文いただいた健康食品を本日発送します」と電話がかかってきた。注文していないと断ると「電話で注文を受けている。録音が残っている。支払わないなら裁判をする」とすごまれた。



事例②

宅配業者から「今から商品を届けます。代金の用意をお願いします」と電話があった。注文していなかったが配達された代金引換の健康食品を受け取ってしまった。



事例③

「無料サンプルを送りたい」と電話があったので承諾すると、いつの間にか契約したことになるでいて、請求書の入った代金引換の商品が配達されてきた。



アドバイス



頼んでもいないのに健康食品を送りつけてきて、代金をだまし取る悪質商法が急増しています。

このように一方的に商品を送りつけてくる商法を「送りつけ商法(ネガティブオプション)」といいます。「注文していない!」「断っていたのに送ってきた」場合は代金を払う必要はありません。

- 代金引換(代引き)で届いた場合は受け取り拒否もできますが、参考のために業者名や連絡先をメモしておきましょう。一旦払ってしまうと返金は困難になります。
- 届いた商品を受け取ってしまった場合、業者に連絡して着払いで返しましょう。そのままにしておく場合は、受け取った日から14日間の保管後、自由に処分できます。

今後は健康食品以外の商品を送ってくる可能性もあります。注文していないときはきっぱり断り、注文したかよくわからないときはその場で承諾せず注文したことの確認をしてから判断しましょう。

また、その他にも次々と新しい手口によって、消費生活のトラブルが発生しています。「国民生活センター」のウェブサイトなどを時々確認して、最新の動向をチェックしましょう。



●国民生活センター <http://www.kokusen.go.jp/>



人口40,577人(-79) 男19,892人(-34) 女20,685人(-45) 世帯数13,811世帯(+18)

人のうごき

65歳以上の人口 10,444人 高齢化率 25.74% ※カッコ内は前月との比較【平成25年4月1日現在】